

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-2	—	○	—	—	○	—
G-3	○	○	○	—	○	—
G-4	—	○	—	—	○	—
G-5	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)	
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H28. 12. 5	11:45	11:55	10.5	9.1	砂泥	7.5Y 3/2	植物片	4.9	3.5	
G-1 (下層)					8.7								
G-2	37.7267°	140.8223°		—	10:30	—	8.1	砂泥	7.5Y 3/2	植物片	—	—	
G-3 (表層)	37.7302°	140.8307°		09:23	09:35	10.2	10.4	砂泥	7.5Y 2/2	植物片	5.7	3.5	
G-3 (下層)						10.1							
G-4	37.7382°	140.8035°	—	13:30	—	8.6	砂泥	7.5Y 5/3	植物片	—	—		
G-5 (表層)	37.7341°	140.8088°	11:20	11:35	10.4	10.4	砂泥	7.5Y 3/2	植物片	1.7	>1.7		
G-5 (下層)					10.3								

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H28. 12. 5	11:45	7.4	0.9	3.0	10.1	7.0	0.04	1.4	1	1.9	0.0038	0.023	—
G-1 (下層)					7.3	0.7	2.6	10.5	6.9	0.04	1.3	1	1.5	0.011	0.061	0.0012
G-3 (表層)	37.7302°	140.8307°		09:23	7.3	0.9	3.1	9.9	6.9	0.04	1.6	1	1.6	0.0043	0.029	—
G-3 (下層)					7.3	<0.5	2.9	9.8	6.8	0.04	1.3	1	1.5	0.0036	0.028	—
G-5 (表層)	37.7341°	140.8088°		11:20	7.3	0.7	2.9	9.9	6.8	0.04	1.4	2	1.8	0.0039	0.027	—
G-5 (下層)			7.3		0.8	3.1	10.1	6.8	0.04	1.4	2	1.8	0.0055	0.026	—	

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
G-1	37.7321°	140.8127°	H28. 12. 5	11:55	7.2	343	36.4	6.5	6.6	2.657	2.9	5.2	20.1	43.3	18.8	9.7	0.16	9.5	430	2500	2.5
G-2	37.7267°	140.8223°		10:30	6.8	142	64.7	12.3	43.1	2.519	1.7	6.6	11.6	8.7	32.7	38.7	0.012	4.8	1800	11000	—
G-3	37.7302°	140.8307°		09:35	7.1	179	55.0	9.0	26.3	2.555	11.4	8.7	14.5	12.2	25.0	28.2	0.061	19	890	5600	—
G-4	37.7382°	140.8035°		13:30	7.5	226	41.2	5.2	11.4	2.655	0.0	0.3	6.7	41.6	36.5	14.9	0.072	2.0	150	1000	—
G-5	37.7341°	140.8088°		11:35	7.2	267	43.7	8.6	25.5	2.602	3.4	5.3	29.4	26.2	21.9	13.8	0.17	9.5	580	3600	—

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1	湖内	37.7321°	140.8127°	H28.12.5	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン（浮遊藻類）	—	0.028	—	—	—	2.4	N.D. (1.4)	2.4	—
G-2		37.7267°	140.8223°	H28.12.8	脊椎動物	硬骨魚	ススキ	サワガニ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	2	2.3	成魚	魚類	内臓除去	280	40	240	1.4
G-3		37.7302°	140.8307°		脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	2.2	成魚	魚類	内臓除去	400	60	340	—
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	H28.12.5	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.017	—	—	—	222	32	190	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワゲラ	122	0.010	幼虫	—	—	4.3	N.D. (3.9)	4.3	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Oyamia sp.</i>	オオヤマカワゲラ属									
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ									
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Neoperla sp.</i>	フタツメカワゲラ属									
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Niponiella limbarella klapalek</i>	ヤマトカワゲラ	66	0.0075	幼虫	—	—	103	14	89	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	87	0.078	幼虫	—	—	27.0	4.0	23	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	77	0.050	未成魚	—	—	32.1	5.1	27	—
					脊椎動物	硬骨魚	ススキ	ハゼ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	カワヨシノボリ	15	0.024	未成魚/成魚	—	—	28.3	4.3	24	—
					脊椎動物	両生	無尾	アカガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアカガエル	1	0.022	成体	—	—	18.4	2.4	16	—
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	—	0.24	—	—	—	45.5	7.5	38	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。